

レクリエーション

【絵画教室】

日時：4月7日（火）14：00～15：00

場所：みやま工房 事務棟 2階 会議室

参加費：200円 材料費等



法人からのご案内

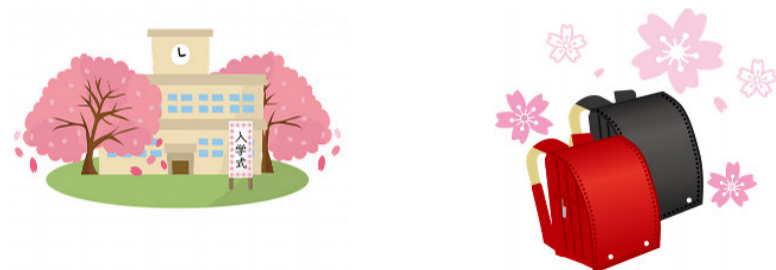
新年度(令和2年)度賛助会員募集中！

「山脈」の設立趣旨に賛同し、私達の活動を応援してくれる方を募集します。一口2,000円で何口でもかまいません。昨年に引き続き、皆様の温かいご理解とご支援を宜しくお願い致します。

賛助会員 年会費 2,000円(一口)

山脈ニュースをお届けします

賛助会員になられた方には、毎月、当法人の活動の内容をお伝えする「山脈ニュース」をお届けします。



発行 特定非営利活動法人 山脈 理事長 笹澤 繁男

住所：群馬県北群馬郡吉岡町大字南下 983-2(みやま工房内)

電話：0279-54-2947 FAX：0279-54-9171

E-mail：rep@npo-yamanami.jp

URL：http://www.npo-yamanami.jp/

運営 就労継続支援B型事業所「みやま工房」

就労継続支援B型事業所「麦のゆめ」

多機能型事業所(就労継続支援A型・B型)「キッチンハウスみやま」

多機能型事業所(生活訓練・就労移行支援)「ワークハウスみやま」

グループホーム「ハーモニーやまなみ」1号・2号・3号・4号・5号・6号

(文責：笹澤賢一)

NPO
法人

山脈ニュース

2020年
4月号

1月31日(金)、2月8日(土)の2日間に渡り、特定非営利活動法人山脈の創立15周年記念式典、並びに記念事業が開催されました。両日とも大勢のお客様を御迎えし、盛大に開催できたことを改めまして感謝致します。以下、式典並びに事業の模様をダイジェストにてご紹介します。

特定非営利活動法人山脈 創立15周年記念式典 (2月8日)

2月8日(土)、10時30分、式典に先立ち、当法人の利用者によるオープニングセレモニーが行われました。当法人の事業所に通いながら様々な困難を乗り越え、自立に向けて歩き出した利用者さんの「私のリカバリーストーリー」は多くの方の感動を呼びました。また、トークリレー「私達の声を聴いて下さい」では、メンバー達が次々にステージ中央に立ち、それぞれの想いを発表しました。



記念式典には、行政、医療、福祉の関係者の方々を始め、法人の運営や授産事業でお世話になっている取引業者様など多くの御臨席を賜りました。そして、来賓を代表して、吉岡町より柴崎町長様、群馬県障害政策課より井上課長様、地元選出の県会議員の大林様、農業事業にて取引を頂いていますファームドゥホールディングス株式会社より代表取締役の岩井様より御祝辞を頂戴しました。温かい御言葉を頂戴し、誠にありがとうございました。



式典に引き続き、功労者並びに永年勤続者の表彰が行われました。功労者は、法人設立より多大な御尽力を頂いた高山春枝様が表彰されました。永年勤続者は5年から15年までの職員が表彰されました。そして、最後にサプライズで設立より二人三脚で法人を牽引してきた笹澤理事長夫妻に職員と利用者から花束の贈呈がありました。全く予期せぬ出来事に理事長もびっくりしていました。



特定非営利活動法人山脈創立 15 周年記念事業 （1 日目）

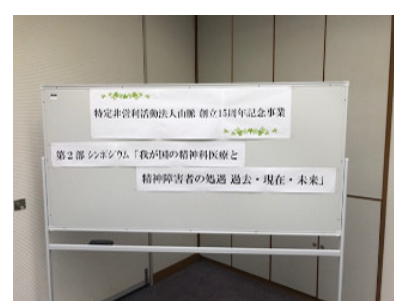
1 月 31 日（金）、午後より吉岡町文化センターの研修室にて、15 周年記念事業のプレイベントとして、きょうされん 40 周年映画の「夜明け前 呉秀三と無名の精神障害者の 100 年」の上映会とシンポジウム「わが国の精神科医療と精神障害者の処遇 過去・現在・未来」が開催されました。

●「夜明け前 呉秀三と無名の精神障害者の 100 年」



私宅監置（座敷牢）という重いテーマのドキュメンタリー映画でしたが、定員 100 名の会場に 100 名を超える来場者がありました。また、地域の方で呉秀三や私宅監置のことを知らない方もみられ、とても勉強になったという声が多く聞かれ、とても有意義な上映会となりました。

●シンポジウム「わが国の精神科医療と精神障害者の処遇 過去・現在・未来」

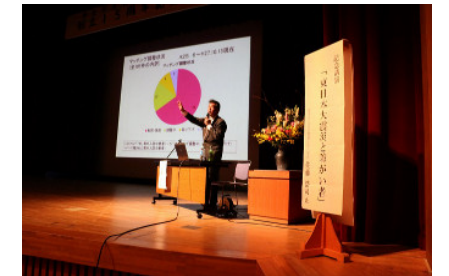


映画の上映後、医療、行政、福祉事業者、家族、当事者とそれぞれの立場の方を迎え、シンポジウムを開催し、呉先生が 100 年前に世に問うた「この国生まれたるの不幸」について意見を交わしました。それぞれの立場の意見を聞き、そして、精神の病を持つ人達の将来がこんな風になったらと希望が持てる内容でした。

特定非営利活動法人山脈創立 15 周年記念事業 （2 日目）

2 月 8 日（土）、午後より吉岡町文化センター大ホールにて、特別記念講演「東日本大震災と障害者」ときょうされん 40 周年映画の「星に語りて～Starry Sky～」の上映会が開催されました

●特別記念講演「東日本大震災と障害者」



映画の上映に先立ち、特別記念講演として「群馬県こころの健康センター」の佐藤所長様に、東日本大震災後、福島県に赴任された時のお話をして頂きました。震災後、次々と精神科病院が閉鎖され、行き場がなく取り残された患者さんを県内外の病院へ避難させ、そして、更には地域の生活へと繋げていった活動やアウトリーチとして医療が病院を飛び出し地域の障がい者の方を訪問する活動など、テレビなどの報道では伝えられない貴重なお話が聴けました。

●「星に語りて ～Starry Sky～」



今回、この映画の上映にあたりより多くの方々に観て欲しいとの思いから、吉岡町の後援を頂き事前に全戸回覧を御願いました。当日は、地域の方をはじめ 330 名を超える来場があり、当法人の利用者、スタッフの 120 名余りを加えると 450 名以上の方で、500 名のホールをほぼほぼ満席にすることが出来ました。

東日本大震災の際、社会的弱者と呼ばれる多くの障がい者や高齢者の方々が過酷な状況に置かれました。多くの方がこの映画を観て、初めて知った現実があったと思います。そして、困難な状況からもう一度、希望を持ちたいと立ち上がる物語に感動しました。映画のエンドロールの前には大きな拍手が巻き起こりました。

映画終了後には、お楽しみ抽選会を行いました。お菓子やお米、そして、商品券や伊香保温泉の宿泊券などの豪華賞品が当たりました。

また、御来場頂きました多くの方がアンケートに答えて頂き、貴重なご意見や感想を頂きました。2 日間に渡り、たくさんの方々の御参加と御協力を頂きました。本当にありがとうございました。